



01. お金とモノ・サービス 本当に必要なのは？

非常時には本当に必要なものが見えてきます。無人島に流され戻れなくなってしまったA君とB君の会話で考えてみましょう。A君はどちらの頼み方をすればB君に手伝ってもらえるでしょうか？



A君
【発言1】日本円(お金)を支払うから料理を手伝ってほしい
【発言2】力仕事をするから料理を手伝ってほしい

B君



お金はこの島ではただの紙でしかないから、力仕事をしてくれるなら手伝うよ 正解は【発言2】!

本当の財源はモノ・サービスの供給能力



私たちが日本円(お金)を使うのは、モノ・サービスと交換できるからです。

私たちが外貨を獲得し海外のモノ・サービスを輸入できるのは、

国内にモノ・サービスを作る供給能力があるからです。

私たちが働いたり生活したりしてモノ・サービスを作らなければ日本円は紙くずや意味を持たない電子データとなります



日本銀行では日本円を発行して国債の引き取りもできるけど、モノ・サービスは作れません。

*2022年9月末時点(速報値)で日銀が国債全体の44.9%保有



つまり、**本当の**

国の財源とは『今を生きるあなた』のこと

「国の借金」を心配することはありません。

あなたがのびのびと働き生活するのに必要な政策こそが

希望ある未来や元気な日本  に繋がります。



【国の、本当の】財源チラシ ダイジェスト版
配布元 財源研究室 うみかぜ分室
代表：相原 りんこ / 副代表：大泉 まりさ

藤沢市片瀬海岸1-12-17-10F #103 resource1@zaigen-lab.info

制作

財源研究室



もっと知りたいひとは公式サイトを見てね!